

人口	156,359人
(前年同期)	147,564人)
男	79,157人
女	77,202人
世帯数	40,747戸
前月比	808人増
転出	663人
死亡	65人
転入	1,252人
出生	284人

※ 転出、転入、死亡、出生は8月中の動き。

九月一日現在



6年ぶりに行なわれた川越まつり(昨年のまつり)

天下祭りをしのぶ、川越の山車

だし

古い伝統の中に、近代都市として発展を続ける川越には、重要な文化財をはじめ、伝承芸能や祭り、民俗行事などが数多くあります。庶民のレクリエーションとして発展し親から子に、子から孫にと伝えられてきたこのよくな祭りや行事も、著しい社会環境の変化で、年々惜しまれながらその影をひそめてきています。川越の代表的なお祭りとして、映画やテレビで、全国に紹介されている「川越まつり」も、市内の交通事情などの関係で、しばらくとどえ、一時は再び、この祭りを見ることはできないのではないかと心配されていました。しかし、昨年南バイパスの完成などで、六年ぶりに、豪華絢爛な山車、十数台が引きまわされ、川越まつりが復活しました。東バイパスも完成し、市内の交通量も緩和され、そのため、市では、ことしから、この伝統ある川越まつりを、川越まつり共賛会と共催で、毎年実施することにしています。

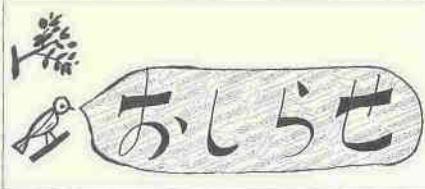
川越まつりは、城下町時代からの古い歴史と伝統をもつた祭りで、山車は天下祭といわれた、赤坂山王、神田明神の山車と同型のものといわれています。

二重鉾に囃子前のついた典型的な江戸様式の山車、正統をうけつぐ江戸祭囃子、江戸の山車が、すっかり姿を消した今日では、かつての天下祭のおもかげをしのぶ祭りは、川越をおいてほかでは見ることができません。

祭りは、平和と健康のシンボルであります。川越まつりも、発展する川越市とともに榮え、平和で明るい町、川越の象徴となっていくことでしょう。

9月
25日

No. 247



狂犬病予防注射

狂犬病の予防注射をつぎのとおり行ないます。
もれなくお受けください。また44年度の鑑札を
受けていない犬は当日登録もお受けください。

10月	時間	実施する場所
16日(木)	前9:30~11:00 後12:30~2:00	芳野出張所 山田出張所
17日(金)	前9:30~11:00 後12:30~2:00	南古谷出張所 古谷出張所
20日(月)	前10:00~11:00 後12:30~2:00	藤間南集会所 高階出張所
21日(火)	前9:30~11:00 後12:30~2:00	名細公民館 福原出張所
22日(水)	前10:00~11:00 後12:30~2:00	大東西小学校前 大東出張所
23日(木)	前9:30~11:00 後12:30~2:00	霞ヶ関出張所 霞ヶ関第二出張所
24日(金)	前9:30~11:00 後12:30~2:00	仙波町2丁目川越保健所 丸山前西雲寺広場
30日(木)	前9:30~11:00 後12:30~2:00	森の森新宿町公民館 六軒町1丁目六軒町公民館
31日(金)	前9:30~11:00 後12:30~2:00	本庄町2丁目養寿院前広場 三久保町中央公民館

※ もよりの会場へおでかけください。

■注射手数料 260円

■登録手数料 300円

◎犬はつないで、飼いましょう。犬の放し飼い
は昼・夜とも、禁止されています。

健康診断と予防接種で
結核を追放しよう

次のとおり本庁管内を対象に、結核予防のための予防接種と間接撮影を行ないます。費用は無料です。学校、会社などで定期的に検診を受ける方をのぞき、もれなくお受けください。

ツベルクリン注射

月 日	時 間	会 場
10月 2日	後1:30~3:00	川越小学校
4日	1:30~3:00	月越小学校
6日	1:30~3:00	中央小学校
7日	1:30~3:00	仙波小学校 新宿町公民館

ツ反応検査とBCG接種

月 日	時 間	会 場
10月 4日	後1:30~3:00	川越小学校
6日	1:30~3:00	月越小学校
8日	1:30~3:00	中央小学校
9日	1:30~3:00	仙波小学校 新宿町公民館

注意… BCGを接種してから1ヵ月以内は、種痘接種はしかの予防接種はできません。

間接撮影

月 日	時 間	会 場
10月 11日	前9:30~11:30 後1:30~2:30	市民体育館前 志多町保育園前
" 13日	9:30~4:00	六軒町公民館
" 16日	前9:30~11:30 後1:30~2:30	月越小学校 小ヶ谷公民館 埼玉病院前
10月 17日	9:30~4:00	新宿町公民館 川越市授産所前 南公民館前

従い「ほろかけ祭り」が行なわれます。

この古尾谷八幡神社にとなりあつて、
毎年九月十五日の大祭には、古式に
社殿を造り、のち古尾谷信秀が修造
しています。

この神社は大字古谷本郷にあり、文
治五年源頼朝が奥州征伐をしたおり、文
男山八幡宮をこの地に移し祭ったもの
と伝えられています。地頭の藤原時景
が社殿を造り、のち古尾谷信秀が修造

文化財
古尾谷八幡神社

(市指定史跡)

作の日

和江ちゃんに、くついたままはい
る。板のはつてある横から、手が
かと、胸がどきどきして、こわくて
和江ちゃんに、くついたままはい
る。かじりついてしまいました。ま
た、少し行くと、こんどは目のとこ
ろに、やけどしたみたいな人形が出
てきました。「きやあ、早く行こう
よ」といつて、いそぎました。次々
早苗ちゃんが「だ、だけさ、おも
しろかつたね」といい
ましたが、こわかつた
のか、ことばが
どちら
ていました。

水蓮の小さき影に鯉あまる	信号待つ西瓜の紐の掌に深し	棚絆の僧衣に透ける肩のあげ	酒欲しき日や土用芽の杉細り	湖の霧来て朝市のもの濡す	豚小屋のうしろより引く出穂の水	道明
盗み来し松葉牡丹の花咲ける	終戦日手の平ねばるうどん打ち	終戦日手の平ねばるうどん打ち	津輕箸艶出しきて茗荷の子	筑紫	水棹	
夜の秋吾子の濡れ髪光りけり	睦み合ふすすめ八月十五日	睦み合ふすすめ八月十五日	旅鞄置きはたはたをたたせけり	彩雲望		
美代志	揚花火聞くとき見ゆ繩の倉	揚花火聞くとき見ゆ繩の倉	はる			
千恵子	信号待つ西瓜の紐の掌に深し	棚絆の僧衣に透ける肩のあげ	ゆり香			
哲男	伊佐緒	伊佐緒				
静	しづえ	しづえ				

句会
だより

灌頂院があります。天台宗のこの寺は
天長年中に慈覚大師が建てたものとい
われ、その境内には頼朝が寄進したと
伝えられている推鐘が残っています。